

## ロボコンにも役立つ!? AI特別資料 & 注目講座のご紹介 応募受付中です！

東京大学 松尾・岩澤研究室様(以下、松尾研)では、最先端のAI研究を通じて得た知見をもとに年間に数十以上のAI講座(学生は完全無料)を提供していますが、中でも人気のある「[Deep Learning基礎](#)」「[フィジカルAI](#)」の講座資料より、NHK学生ロボコンに関わりのある学生のみなさまに向けた特別資料のご案内をいただきました。受講者数は累計9.2万人以上という実績を誇る人気の講座です！

ABUロボコン2026のルールでも、R2の自動化など高度な戦略とロボット制御が求められますので、AIの知見・技術を活用したアプローチに関心がある方はぜひ参考にしてください。また、より深く学べるAI講座もありますので詳しくは松尾研のHPやSNSをご覧ください。

学ロボにエントリー予定の学生さんはもちろん、OBやロボコンにご興味のある方もぜひご覧ください。

---

以下、松尾研様からのメッセージです

[ABUロボコン2026のルール発表](#)を受けて、松尾研が提供しているAI講座の中からロボコンの活動に役立ちそうな情報について、資料を抜粋してまとめてみました。独断と偏見で『このあたりの情報は参考になりそう！』と考えた情報を集めたものになりますので、あくまでもご参考資料としてご覧いただければと思います。

今後ますます「ロボティクス×AI」の領域は重要性を増していきますが、  
その最前線でチャレンジされている皆様にとって本資料が少しでもお力になりましたら幸いです。

### 【資料の入手方法】

資料ダウンロードの専用ページにアクセスいただき、指定のフォームよりお申し込みください。

<https://x.gd/jC4OaH>

### 【松尾研のAI講座とは？】

最先端のAI研究を通じて培ったノウハウをもとに、AI・データサイエンスに関連する多くの講座を提供しており、累計受講者数は9.2万人以上と多くの方々に受講いただいているAI講座です。中学生から大学院生・専門学生・高専生まで、現役学生であればどなたでも完全無料・完全オンラインで受講することができます、チャレンジできます。

具体的には、ロボティクスに大きな変革をもたらしている「[Deep Learning](#)」をはじめ、ロボティクスへの活用が進んでいる生成AIの基盤技術「[LLM\(大規模言語モデル\)講座](#)」、AIとの融合により動作制御の理論と実践が習得できる「[フィジカルAI講座](#)」、AIシステム構築に必要な技術を要件定義からデプロイ・改善まで実践的に習得できる「[AIエンジニアリング実践講座](#)」、さらには近年注目を集めるAI×半導体ハードウェアの設計・開発スキルを習得する「[AIと半導体](#)」など、時代のニーズに応じた多様なAI講座を提供しています。

### 【AI講座の詳細】

特別資料だけではなく、さらに深く学びたいと思っていただいた方は  
松尾研の講義一覧から気になる講座をチェックしていただき、各講座の専用ページよりお申し込みください。

- AI講座の一覧は[こちら](#)
- 募集中のAI講座は[こちら](#)

#### 【お役に立ちそうな講座の例】

講座の募集開始・締切は隨時アップデートされますので、詳細は[松尾研HP](#)をご覧ください。

#### 《募集中の講座(2025/11/25時点)》

##### [AI経営 寄付講座 ~ AI Business Insights 2026 ~](#)

各業界における第一人者の皆様をゲスト講師としてお迎えし、上流のビジネス戦略・技術戦略から下流の各事業機能(プロダクト開発・営業/マーケティング・バックオフィスなど)まで、AI×ビジネスを網羅的に取り扱う全10回の講座を予定しております。  
今回より新たに「AI初学者向けの事前学習教材(動画)※」のご提供やAIエージェントの活用スキルを簡単に学ぶ「スキルセッション」もスピンオフ企画としてご用意する予定です。

#### 《今後募集予定の講座(2025/11/25時点)》

##### [Physical AI講座](#)

ロボット×AIをエンジニアリングの視点から、ロボティクスの基礎からAIモデルの活用までを体系的に習得する全12回の講義です。ロボットの動作原理や制御技術を学びながら、AIを活用したロボットシステムの設計・開発・運用までを実践的に学習します。(過去の開催実績 2025年4月～6月)

##### [Deep Learning基礎講座](#)

ニューラルネットワークの基礎から自然言語処理や生成モデルまで、深層学習について体系的に学べる講座です。GPU環境を備えたブラウザ上でPython演習が可能で、全13回のプログラムのうち半数以上で実践演習を実施。修了条件を満たせば日本ディープラーニング協会の「E資格」受験資格も取得可能です。

##### [AI・データサイエンス入門「グローバル消費インテリジェンス寄附講座\(略称:GCI\)」](#)

累計受講者31,000人以上の人気講座。プログラミング言語「Python」の基礎から機械学習・SQL・データのマーケティング活用まで幅広い内容を4か月間で学びます。宿題やKaggle形式コンペ、最終課題で実践力を鍛え、修了後は松尾研コミュニティで共同研究やインターン参加機会も得られる可能性があります。

「過去にGCIを受講したが、少し難しく感じた方」や「Python言語をしっかりと身につけるところから始めたい方」などは、GCI講座を受講する前に[「GCIベーシック講座～0から始めるデータサイエンス～」](#)がおすすめです。

##### [LLM講座 基礎編](#)

昨年4,000名以上が受講した人気講座を今年は全面アップデート。

基礎編では事前学習やベンチマーク評価など学習パイプラインを解説し、最新モデルDeepSeekを例に理論と実装を網羅。

##### [LLM講座 応用編](#)

昨年4,000名以上が受講した人気講座を今年は全面アップデート。

応用編では社会実装を見据えた応用技術や特別講演、さらに「個人型LLM開発コンペ」で実践力を磨けます。

## 世界モデル寄付講座

近年注目されている世界モデルについて、基礎から応用、さらには最先端の研究事例まで学ぶことができる。演習や最終コンペ、最終発表を通じて、世界モデルの実装方法を習得できます。また、チームで課題を解決する経験を積み、短期間で取り組んだ研究の成果を発表する機会も得られ、世界モデルに関心がある色々な分野の方々と交流することもできます。

## 松尾・岩澤研究室について

東京大学 松尾・岩澤研究室では、「知能を創る」ことをビジョンに掲げ、ディープラーニングの研究を推進しています。特に、世界モデルやロボット研究、大規模言語モデル、脳×AIに関する研究を進めています。加えて松尾研では、基礎研究成果を社会に還元することにも注力しており、講義、企業との共同研究、学生起業家の育成支援なども行っています。

公式ホームページ:<https://x.gd/gWRYq>

公式Xアカウント:<https://x.gd/7u4ao>

公式Facebookアカウント:<https://x.gd/muYX6>

公式Youtubeアカウント:<https://x.gd/eS2zZ>

公式noteアカウント:<https://x.gd/rii6m>